

単位数	5	単位	学科・学年・学級	理数科 3年G組
教科書	生物 改訂版 (啓林館)		副教材等	七訂版 スクエア 最新図説生物 (第一学習社)、 セミナー生物 (第一学習社)、 進研 WINSTEP 生物 改訂版 (ラーンズ)

1 学習の到達目標

- ・「生物基礎」との関連を図りながら、生物や生物現象を更に広範囲に取り扱い、生物学的に探究する能力と態度を身に付けさせる。
- ・生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深めさせ、科学的な自然観を育てる。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
前期	4	第3部 生物の環境応答	第1章 刺激の受容と反応	外界の刺激を受容し、神経系を介して、反応する仕組みを学び、刺激に対する反応としての動物個体の行動について理解する。 ・盲斑の観察	行動観察 ワークシート分析 観察レポート分析
	5		第2章 動物の行動	神経系と関連づけられる動物の行動を主に扱うこととする。行動に生まれつきのものと学習によるものがあることを理解する。 ・さまざまなフェロモンの確認	行動観察 ワークシート分析 観察レポート分析
	6	第4部 生物の進化と系統	第3章 植物の環境応答	植物が周りの環境からの刺激に応答するしくみを学び、その際に植物ホルモンや光受容体が関係することを理解する。	行動観察 ワークシート分析
	7		第1章 生物の進化	生命の起源と生物進化の道筋について学び、生物進化がどのようにして起こるのかを理解する。	行動観察 ワークシート分析
	9		第2章 進化とそのしくみ	進化がどのように裏づけられ、その仕組みがどのように説明されているかを学ぶ。 ・遺伝子頻度の変化を計算	行動観察 ワークシート分析 行動観察 ワークシート分析
	10		第3章 生物の系統	生物の分類の方法、系統を明らかにする方法、現在明らかになっている生物の系統について学ぶ。 ・データから生物の進化を推定し、系統樹に表す	行動観察 ワークシート分析 行動観察 ワークシート分析
			第1回考査		

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
後期			第3回考査		
	11	第5部 生態と環境	第1章 個体群と生物群集	同種の個体や異種の個体が相互作用を及ぼし合っていることを理解する。 また、個体群レベルから順にそれぞれの段階で繰り返し広げられる生物のさまざまな営みと、環境との関係について理解する。	行動観察 ワークシート分析
	12		第2章 生態系	生態系における物質生産とエネルギー効率について学ぶ。	行動観察 ワークシート分析
	1		第4回考査	生態系における生物多様性に影響を与える要因を理解し、生物多様性の重要性を認識する。	行動観察 ワークシート分析

3 評価の観点

知識・技能	自然の事物現象における原理法則など基本的な知識や考え方を身につけているとともに、自然界と生物との関わりを理解している。
思考・判断・表現	自然界の現象に関して様々な観点から考察し、観察・実験の結果を科学的にまとめる確に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	自然界と生物との関わりについて考えながら、観察・実験に主体的に取り組み、自ら評価し改善しようとしている。

4 評価の方法

知識・技能、思考・判断・表現及び主体的に学習に取り組む態度の3観点から評価基準に従い、総合的に評価する。
--

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

毎日の授業を大切に、授業に集中することが大切です。授業を通して生物についての科学的な見方や考え方ができるよう、自分なりの目標を設定して努力して下さい。また、家庭で予習・復習を行って下さい。予習は、教科書を読んでもいいと思います。予習により授業がわかりやすくなります。内容が理解できれば、授業は自然に面白くなります。復習には問題集を活用して下さい。問題を解くことで力がついてきます。
--